

# 令和8年 飯舘村二十歳の成人式

1月11日、交流センター「ふれ愛館」で『飯舘村二十歳の成人式』を挙行了しました。今年の式には対象の20歳・34人のうち16人が出席しました。

今年20歳を迎えた皆さんの多くは、全村避難に伴い川俣町に設置された仮設小学校の最後の卒業生で、「いいいて希望の里学園」の第二期生でもありません。それまで誰も経験したことなかった教育環境で学び、多くの葛藤や困難を乗り越え、そ

れぞれに成長を遂げて二十歳の成人式に集いました。

式では出席者を代表し、高橋大和さんが、「こうしてまた故郷に集うことができたことに感謝し二人の大人として、社会の一員として自覚を持ち、自らの行動に責任を持つことをここに誓います」と誓いの言葉を述べました。

苦楽を共にした友人や恩師との再会に、二十歳の笑顔が輝きました。



「誓いの言葉」を述べる高橋大和さん。



一人ひとりに「二十歳の証書」を授与。



二十歳の成人式記念パーティーで交流



式に続いて、実行委員会が主催する『二十歳の成人式記念パーティー』が交流センター「ふれ愛館」の研修室にて開かれました。先生方にもご出席をいただき、思い出を語ったり現在の様子を報告したりして、久しぶりの再会を喜び合いました。



当時の先生方にも多数ご出席をいただき、二十歳の皆さんが感謝の花束を贈呈。また、先生方が一人ずつ、当時を振り返り、祝福の言葉を贈りました。

実行委員会が館内を装飾。懐かしい写真を掲示したコーナーでは、多くの人が友人や家族と思い出を語り合っていました。



「はたちの20冊」から一人ひとりが選んだ図書が、記念品として贈られました。



庄司幸人さん(上写真)、渡邊諒介さんが「感謝のメッセージ」を発表。